

ないぶしょう 内部障がいについて

あなたに知ってほしいこと

内部障がいとは

内蔵機能の障がいであり、身体障害者福祉法では「心臓機能」「呼吸器機能」「腎臓機能」「ぼうこう・直腸機能」「小腸機能」「肝臓機能」「ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫機能」の7種類の機能障がいが定められています。

こんなことに困っています

外見から分かりにくく、周りから理解されにくいため、電車やバスの優先席に座りにくいなど、心理的ストレスを受けやすい状態にあります。

障がいのある臓器だけでなく、全身状態が低下しているため、体力が低下し、疲れやすいです。重い荷物を持ったり、長時間立っているなどの身体的負担を伴う行動が制限されます。障がいや治療の影響で集中力が続かず、心理的ストレスを受けやすくなります。

障がい者用駐車スペースが空いていても、外見から分かりにくく、周りから理解されにくいことがあります。

- 「心臓機能障がい」で心臓ペースメーカーを使用している人は、近い距離で携帯電話を使用されると、発射される電波の影響で心臓ペースメーカーが誤作動する恐れがあります。
- 「呼吸器機能障がい」のある人は、タバコの煙などにより大きな影響を受けます。
- 「腎臓機能障がい」には、人工透析治療を受けている人がいます。定期的な通院への理解と時間の配慮が必要です。
- 「ぼうこう・直腸機能障がい」で人工肛門・人工ぼうこうを使用されている人（オストメイト）は、専用のトイレ（オストミートイレ）が必要です。
- 「ヒト免疫不全ウイルス（HIV）」は、日常生活の中では感染しません。また感染の早期把握や治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができます。周囲の人が偏見をなくし、HIVキャリアの人が暮らしやすい世の中にしていくことが必要です。

は い り よ ね が こんな配慮をお願いします

●「外見からは分かりにくい障がい」があることを理解しましょう

障がいの種類や程度は様々です。外見ではわかりにくく、周りから理解されず苦しんでいる障がいのある人がいることを知しましょう。

●決められたルールやマナーを守りましょう

携帯電話の電波によって心臓ペースメーカーの誤作動がおこる場合があります。

また、酸素ボンベの近くでの喫煙は非常に危険です。

禁止されている場所での携帯電話の使用、喫煙は、内部障がいのある人にとって生命にかかわる影響を及ぼすものであることを知った上で、ルールやマナーを守った行動をしましょう。

●風邪などをうつさないように配慮しましょう

体力が低下しているため、風邪などに感染しやすくなっています。また、障がいのある臓器に悪影響を及ぼすこともあるので、周りの人は注意しましょう。

●無理をされないように配慮しましょう

重いものを持ったり、長時間立ち続けたりすることなどは、体に大きな負担をかけ、体調を崩すことがあります。話をするときは椅子に座ってもらう、声をかけて重い荷物を代わりに持つなどの配慮をしましょう。

くわ 詳しくは

しま ね けん しん たい しょう がい しゃ だん たい れん ごう かい
島根県身体障害者団体連合会

〒690-0011 松江市東津田町1741-3 島根県社会福祉協議会内

でん わ
電話：0852-32-5972 FAX：0852-32-5982